

平成28年7月26日
延岡河川国道事務所

記者発表資料

「第2回 五ヶ瀬川水系浸水被害軽減対策協議会」開催

**市民力、地域力アップで、のべおか防災・減災まちづくり
「教訓に学び地域で備える～みんなでまもるプロジェクト～」**

五ヶ瀬川水系では、平成17年9月台風14号の水害を受けて、「みずからまもるプロジェクト」のソフト対策に取り組んできました。

平成27年9月関東・東北豪雨での大規模な浸水被害を踏まえ、五ヶ瀬川流域では、氾濫発生を前提とした、社会全体で洪水に備える「水防災意識社会」を再構築する取組を実施することとしています。

平成28年3月25日に「第1回五ヶ瀬川水系浸水被害軽減対策協議会」を開催し、延岡市、宮崎県、国が連携し減災に向けた取組目標を共有したところです。

その後、幹事会（計3回）を通して議論を深め、施設の能力を上回る大規模水害に備え、住民をはじめ企業みずからが防災意識を持ち「地域ぐるみで被害の最小化」、企業等の早期の経済活動再開に向けた「速やかな社会システムの回復」を主眼に、ハード対策とソフト対策を一体的に推進する取組を議論してきました。

この度、「第2回五ヶ瀬川水系被害軽減対策協議会」を下記の日程で開催し、これまで幹事会等で議論してきた内容を踏まえ、住民・企業・市・県・国が一体となって概ね5年間で実施する「五ヶ瀬川の減災に係る取組方針」を策定します。

協議会日時：平成28年7月29日（金）10:00～11:00

参加者：別紙－1参照

場所：延岡市役所 6階 会議室607

※水防災意識社会再構築ビジョンの取組について

URL：<http://www.qsr.mlit.go.jp/nobeoka/kasen/kyougikai.html>

－お問合せ先－

国土交通省九州地方整備局 延岡河川国道事務所

技術副所長（河川） 志賀三智

調査第一課長 小野富生

TEL：0982－31－1155（代表）

議 事 次 第

○第2回 五ヶ瀬川水系浸水被害軽減対策協議会

1. 開 会
2. 「水防災意識社会 再構築ビジョン」に基づく5ヶ年取組方針について
3. その他（アドバイザーによる意見など）
4. 今後のスケジュール（案）について
5. その他
6. 閉 会

五ヶ瀬川水系浸水被害軽減対策協議会 参加予定者

機 関 名	所 属 等	氏 名
延岡市	市 長	首藤 正治
宮崎県総務部	危機管理局長兼危機管理課長	平原 利明
宮崎県県土整備部	河川課長	阿佐 真一
宮崎県延岡土木事務所	所 長	大坪 憲男
気象庁 宮崎地方气象台	台 長	小泉 岳司
国土交通省 延岡河川国道事務所	所 長	北園 猛
アドバイザー	宮崎大学名誉教授	杉尾 哲
	宮崎大学教授	村上 啓介
事務局	延岡河川国道事務所 調査第一課	